

県内高等学校卒業生の積極的な採用に向けたお願い

新規学校卒業生の就職対策につきましては、日頃から格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

県内の新規高校卒業生の就職内定率は、佐賀労働局が発表した「平成31年3月新規高卒者の求人・求職・内定状況について（平成31年3月末現在）」によると99.6%となり、平成9年度以降では過去最高となるなど、高い水準を維持しております。

一方で、有効求人倍率が過去最高水準で推移するなど人材確保が県内企業の最重要の経営課題となる中、就職希望者の4割以上が県外に仕事の場を求める状況が続いています。今後さらなる少子化の影響により若年労働力が一層減少することが見込まれており、高校生の県外就職などの人材流出は、県内企業の成長や地域の産業振興にとって大きな課題となっています。

こうしたことから、貴会にもご参加いただき組織する産学官による「産業人材確保プロジェクト推進会議」により県内における産業人材の確保の各種取組を行うとともに、去る5月には佐賀県知事、佐賀県教育長及び佐賀労働局長の連名で、「令和2年3月新規学校卒業生の採用へ向けた魅力ある職場づくりのお願い」をさせていただいたところです。

そうした中、去る8月30日付で佐賀労働局が発表した「令和2年3月新規高卒者の求人・求職状況について（令和元年7月末現在）」においては、県内就職を希望する高校生が全体の62%と昨年の57.7%から4.3ポイント増加し、県内企業への関心が高まりを見せています。

高校生の採用に係るスケジュールは、9月5日には学校からの推薦が始まり、同月16日以降採用選考が行われるところですが、こうした県内企業

への関心の高まりをご認識いただき、これからの採用選考にあたりましては、県内高校生の積極的な採用について、特段のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

なお、佐賀県においては、企業の採用力向上に向けた支援事業を行うとともに、県内高校生や保護者向けの合同説明会を添付のとおり行っていますので、こうした事業をご活用いただき、お役立ていただければ幸いです。

以上、貴会加盟企業の皆様方に対し、会議・会報等あらゆる機会を通じ呼びかけていただきますよう、特段のお取計いをお願い申し上げます。

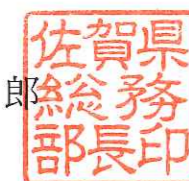
令和元年9月4日

佐賀県中小企業団体中央会会長 内田 健 様

佐賀県教育委員会教育長 白水 敏 光



佐賀県総務部長 進 龍 太 郎



佐賀県産業労働部長 澤 田 齊 司

